

平成27年度 みやぎ地域復興支援助成金 助成決定事業

【総合タイプ】

No.	事業名	事業者名	主な事業概要	関連市町村
1	みやぎの「はたらく」「つながる」応援プログラム事業	特定非営利活動法人 Switch	被災した若者を対象に「こころのケア」を行いながら「有給職業体験プログラムバイターン」「地域企業インターシッププログラム」などにより中間的就労を実現する。	仙台市
2	参加するまち	一般社団法人 ISHINOMAKI2.0	地域内外の方がアイデアを持ち寄りつながるオープンシェアオフィスを運営することで日常的な「場」を創出しつつ、多様な主体を巻き込む参加型の未来作りイベント「STAND UP WEEK2015」を開催する。	石巻市
3	ネットワークを活用した石巻・女川の産業活性化	一般社団法人 ピースポート災害ボランティアセンター	漁業を経験したい「漁師候補生」の受け入れや養殖体験などを通して女川町のファンを育てる交流プログラムを「復幸まちづくり女川合同会社」とともに実施する。	石巻市 女川町
4	地域協働による牡鹿半島らしさブランド創造育成プロジェクト	一般社団法人 おしかりんく	牡鹿半島の地域ブランド創造を目指して地域協働によるワークショップを開催しながら地域情報のアーカイブを作成し、ウェブや冊子で情報発信する。	石巻市
5	「おらほで生きる」ための地域のちからサポート事業	一般社団法人 キャンナス東北	過疎地における高齢者による地域課題解決モデルを樹立するべく、行政区長や地域企業、地域リーダーからなる支え合い団体「寄らぬん牡鹿」の組織を強化し、各浜でお茶っこ立ち上げスキルを伝達し、支え合いの基盤を整える。	石巻市
6	平成27年度石巻市「北上地域まちづくり委員会」支援活動	公益社団法人日本建築家協会東北支部 宮城地域会	住民自らが主体となって高台移転案の検討や復興まちづくりをおこなうため、今後の継続的な住民自治、地域が主体となった管理運営の在り方を視野に入れ市の「北上地域まちづくり委員会」と「まちづくり分科会」への専門家派遣や、継続的な勉強会を開催する。	石巻市
7	持続可能な浜づくり～地域資源を活用したものづくりと人をつなぐ～	一般社団法人 はまのね	蛤浜再生プロジェクトの一環として古民家をセルフビルドで改装したcaféはまぐり堂を2013年3月にオープン、漁協青年部と連携した6次産業化や鹿肉の商品開発を行っている。「伝統と革新」をテーマに魅力ある新たな浜の暮らしを提案し、移住定住コーディネーターも手がける。	石巻市
8	高校生がつくるキャリア教育プログラム	特定非営利活動法人 スマイルスタイル	宮城県沿岸部の高等学校を対象に、地域で活躍する様々な業種の大人や企業等と連携した教育プログラム「仕事みち図鑑」の実施や、石巻市・女川町をフィールドに、高校生を対象とした地域リーダーとしての育成プログラムを実施する。	石巻市 女川町
9	「浦島地区振興会」及び集落単位の活性化支援	特定非営利活動法人 日本国際ボランティアセンター	浦島地区振興会の運営サポートや旧浦島小学校の施設の有効活用により、地域資源を活用した地域復興を図る。	気仙沼市
10	唐桑をつなぐエンパワーメント大作戦	一般社団法人 まるオフィス	「からくわ丸」の運営による子ども・わかものエンパワーメント事業、漁師による交流人口創出事業、移住定住コーディネーター事業により、地元住民や移住者の地域活動への主体性を引き出す。	気仙沼市
11	あつまれ、浜わらす！	公益社団法人 シャンティ国際ボランティア会	被災地の子ども達が海と向き合いながら地元で安心して暮らしていくために、磯の生き物観察、お米の収穫祭、いかだづくり等の自然体験プログラム「あつまれ、浜わらす！」を提供する。	気仙沼市
12	気仙沼市民による災害公営住宅移転後のコミュニティ形成事業	一般社団法人ボランティアステーション in 気仙沼	南郷地区をモデルケースとして災害公営住宅への入居と新規住民自治組織の形成を支援するため、勉強会・ワーキンググループ等を開催する。	気仙沼市
13	気仙沼・南三陸における自らの問題意識に対し主体的に行動を起こす子どもの育成	特定非営利活動法人 底上げ	地元を意識を向け、主体的に行動に移すことができる高校生を育成するため、仮設住宅の集会所などでフリースペースを運営・子ども会議を開催する。さらに、地元企業から講師を招いて高校生の企画によるプログラム実施をサポートする。	気仙沼市 南三陸町

14	こころの故郷プロジェクト	特定非営利活動法人海への森をつくらう会	気仙沼市波路上の野外コミュニティ広場等で小中学生・地元住民・首都圏からのボランティア等来訪者を対象に果樹の収穫、海の生き物観察会、植樹等の自然環境学習の場を提供する。	気仙沼市
15	津波復興祈念資料館「閉上の記憶」：心のケアといのちの学び場の創造～自立運営を目指して～	特定非営利活動法人 地球のステージ	「閉上の記憶」を津波復興祈念資料館として運営し、映像の上映や語り部の会の実施、「案内人」による訪問者への案内を行う。また、閉上で被災された方々を、語り部、案内人、学芸員として育成し、自らの体験を語ってもらうことで心のケアに取り組む。	名取市
16	みんなの広場づくりプロジェクト～セカンドステージ～	一般社団法人東北復興プロジェクト	食の商業施設「ROKU FARM ATALATA」内に地域住民とともにみんなの広場を整備し、生産者販路支援を兼ねたマルシェや防災食育イベント、地域の飲食店を巻き込んだ食の運動会等を実施し、新しい地域コミュニティの形成に取り組む。	名取市
17	広域生活圏にもとづくテーマ型コミュニティ育成事業第3期	特定非営利活動法人 ウィメンズアイ	南三陸町及び登米市内において、シングルマザーの会の運営支援や、女性を対象とした座談会、ワークショップ等の開催により、地域で核となるまちづくりを担うグループを育成し、当事者主体の市民活動を活性化させる。	登米市 南三陸町
18	被災した定住者（女性・高齢者）に対する交流を通じた新しい生きがい・なりわい創造事業	特定非営利活動法人 とめタウンネット	南三陸町から登米市迫町佐沼大網地域への移住者と地域住民が、新しい地域コミュニティを創造するため、住民参加型の交流イベントや各種セミナー等の事業を実施する。	登米市 南三陸町
19	地域に人の環を創る 復興支援型コミュニティカフェ事業	一般社団法人 WATALIS	地域の誰もが気軽に立ち寄り交流できる開かれた居場所としてコミュニティカフェを開設し、地元の高齢者を講師に招いて地域に伝わる知恵や技術などを伝承するワークショップを開催する。	亘理町
20	被災女性雇用創出とコミュニティの醸成プロジェクト	一般社団法人スーパネスンスアカデミック	山元町と若林区の二つのコミュニティハウスにおいて被災女性を雇用し、巾着袋、マスコット、藍染めのシートと枕カバーを製作し大使館等を通じて販売する。地域コミュニティを醸成するとともに、将来は女性の起業につなげるエンパワメントを行う。	山元町 仙台市
21	地域住民が参画する七ヶ浜『海の駅』設立復興プロジェクト	株式会社 七ヶ浜ハーバースクエア	町・商工会・農協・漁協が協力して設立した株式会社が運営する「海の駅」において地域の子育て世代の女性を雇用して地場の海の幸を活用した商品の開発・製造・販売を行う。	七ヶ浜町
22	魚食普及による水産の町・女川の再生	復幸まちづくり女川合同会社	魚食の普及を切り口として水産の町女川を再生するために、水産業体験館「あがいんステーション」で若い親子世代に魚食文化を伝えるワークショップを開催し、魚食の魅力を町外に伝えることができる町民を多く育成する。	女川町
23	生きがいやりがいつくりとみんなの居場所	一般社団法人コミュニティスペース うみねこ	仮設住宅に入居する元漁業者だった男性達による果樹園栽培と、女性達による果実の加工、商品化、販売を行い、経済的自立を支援する。	女川町
24	南三陸わらすこ探検隊と地域のネットワーク形成	一般社団法人 南三陸町復興推進ネットワーク	南三陸町の小学生を対象に、様々な知識・経験を有する地元住民を講師に招いて、郷土の自然、文化、仕事などの体験学習講座を実施する。	南三陸町
25	「羊」を使った被災地域の活性化と、新規産業、雇用の創出を目指す事業	一般社団法人さとうみファーム	南三陸特産のわかめ養殖で出る廃棄分ワカメと、塩害農地、休耕田で栽培したソルトブッシュを羊の飼料とし、南三陸町のブランド羊肉の生産方法を確立し、海と牧場を楽しむ観光牧場、地域住民の憩いの場、老若男女が誰でも働ける場を提供する。	南三陸町
26	支援者と起業希望者の連携による被災地のスモールビジネス促進事業	株式会社ゆいネット	被災した方々の「起業」を支援するため、ワークショップ等の開催や商品販売会への参加支援、広報活動等を実施する。	県内全域

【特定タイプ】

No.	事業名	事業者名	主な事業概要	関連市町村
27	仮設から復興公営住宅への支援を契機としたNPOと自治組織の連携による新たな共助体制の構築	あすと長町コミュニティ構築を考える会	あすと長町仮設住宅から同地区の3つの復興公営住宅への入居者と他地域からの入居者の新たなコミュニティ形成のためカフェなどの交流の場をコーディネートする。	仙台市
28	建物共同化計画間の連携と商店街コミュニティ・街並み形成の取り組みに対する専門家派遣事業	コンパクトシティいしのまき・街なか創生協議会	アーケード撤去を契機とした町並み整備について若手商店主を中心とするまちづくり組織に対し、技術的支援及び合意形成支援を行う専門家の派遣を行い、首都圏の学生インターンの力も借りながら継続的な勉強会を開催する。	石巻市
29	MANA'S OHANAサロン	MANA'S 石巻ママサポート	地域からの孤立した被災地の子育て世代が抱える課題を自らの手で解決するべく、仮設住宅の若い母親たちがキャンブル依存症セミナーや子育て支援ワークショップ、料理教室等を開催する。	石巻市
30	雄勝における体験学習を通じた新規産業、雇用の創出を目指す事業	公益社団法人 sweet treat 311	複合型体験施設MORIUMIUSで地元子どもたちに林業体験&食器・家具製作、漁業体験&料理、沢水で料理・風呂吹きなど自然体験の機会を提供し、雄勝の伝統文化を伝える。	石巻市
31	復興複合型施設内で行う地域交流促進事業	特定非営利活動法人オン・ザ・ロード	石巻市渡波のロングビーチハウスにコミュニティスペースを設置し、若者を対象にしたワークショップ、年配者向けカルチャースクール、交流会を定期開催する。	石巻市
32	鮎川浜移動型休憩所運営事業	特定非営利活動法人キャンパー	鮎川浜に恒久的な観光施設ができるまで、簡易に移動ができる仮設待合所を設置し、物産販売や簡易飲食可能なスペースとして観光客に快適な環境を提供する。	石巻市
33	シビックプライド石巻	シビックプライド石巻実行委員会	シビックプライド会議で石巻の誇りを顕在化するアイデアづくりを行い、製品化を目指すと同時に、会議内容をホームページ等で紹介するほか、事業全体の結果を冊子にまとめ、石巻市民を中心に配布する。	石巻市
34	鹿折における住民主体のまちづくり体制強化プロジェクト	鹿折まちづくり協議会	住民を対象とした公園デザイン、街路樹、空き地活用、賑わい創出、子育て支援ワークショップを実施するほか、子育て座談会を開催し子育て支援施設に対する意見を聴取し行政に提言を行う。	気仙沼市
35	地域の皆さん（特に被災された皆さん）の、これからの安全な生活と豊かな健康をささえる活動（被災者が被災者を守る）	グループふれあいの会	復興アパート、復興住宅、仮設住宅、みなし仮設の住民のコミュニケーション促進、見回り活動、送迎サービス活動などを住民主体で実施する。	亶理町
36	笑顔がつながる！子育てファミリーサポートプロジェクト	特定非営利活動法人 子育て支援アシスト・エフワン	仮設住宅からの転居等により今まで積み重ねたつながりが壊れることや新たなコミュニティの構築に不安を感じる主に未就学児のいる子育て世帯を対象に、日本の伝統行事等を親子で楽しむ講座や託児付き講座を開催する。	亶理町
37	山元町における地域団体・NPO向けの運営サポート拠点創出、新規事業者創出事業	山元の未来への種まき会議	山元町の住民・団体に活動拠点を提供するコワーキングスペースを運営し、チャレンジショップ等に使用できる多目的スペースの提供、伴走型地域住民団体支援及び専門家サポート事業を行う。	山元町
38	まちづくりの進捗状況の共有と周知、並びにコミュニティづくり支援事業	宮城病院周辺地区まちづくり協議会	防災集団移転が予定されている山元町宮城病院周辺地区の住民の間でまちづくりの進捗状況の共有と周知を図るため、公園計画・集会所計画づくりワークショップを行う。	山元町
39	コミュニティで変わる「新しい山元」創生事業	ポラリス	女性や新住民を対象にコミュニティカフェを運営するとともに、社会課題解決のためのリーダー育成、地域住民の対話・学びの場づくりを行う。	山元町

40	南三陸町のいぶし銀な人材育成プロジェクト	びば！南三陸	被災地の高齢者の生きがいくりのため、創作体験講座の実施するとともに、仮設住宅などの集会所などを利用し出張体験会を開催する。	南三陸町
41	南三陸町の中高校生復興人材育成事業	特定非営利活動法人キッズドア	南三陸町全体の復興人材育成に向けた関係機関の土台づくりのため、学校、町、企業、NPOなど連携し、復興人材育成のためのネットワークづくりを実施する。	南三陸町

【特定タイプ(県外避難者帰郷支援分)】

No.	事業名	事業者名	主な事業概要	関係都道府県
42	宮城県外避難者支援事業2015	特定非営利活動法人災害支援団体ネットワーク (市民キャビネット災害支援部会)	支援物資を無料配布し、戸別訪問の受入可否を調査する。希望者には戸別訪問を実施する。また、埼玉県を中心に交流会・交流サロンを開催する。	埼玉県
43	避難者の心身の苦痛緩和と健康増進による自立を目的とした個別包括支援事業	特定非営利活動法人NPOプラザ・ねこねっと	戸別訪問(健康相談、セラピー活動、弁護士等による出張相談)を実施し、交流会の開催、ブログ・メールによる情報提供などを通して避難者を心身両面から支援する。	茨城県
44	みちのく避難者たすけあい親睦交流事業	みちのくまほろば会	避難者同士の交流を図るため、バスツアーを年2回行う。また、交流サロン(お茶のみサロン、手芸教室、書道教室、着付け教室、英会話教室、IT教室)、避難先地域住民とお茶会、男性避難者を講師とする勉強会を開催する。	西東京市市内及び都心・近郊
45	みやぎ地域復興支援事業	特定非営利活動法人復興支援奥州ネット	避難者交流会(民謡舞踊、手芸、お茶サロン)やスポーツ大会を開催する。また、避難者が自立できるよう、パソコンの個別指導も行う。年に数回、温泉交流会と小旅行も開催する。	岩手県奥州市
46	県外避難者の帰郷支援と傾聴・情報拡散活動	気仙沼ボランティアネットワーク 聖敬会	浅草にあるカフェを交流拠点として、復興支援に関する情報を配架する。また、交流サロンやワークショップを開催し、避難者の孤立防止を図る。交流会への参加が難しい避難者の相談にも応じるため、個別傾聴活動や電話相談も実施する。	東京を中心とした関東周辺
47	東日本大震災による避難者交流会(こっしんふるさと交流会)	(仮称)こっしんふるさと交流会実行委員会	愛知県に避難している方を対象にした交流会を10月に開催する。	愛知県日進市
48	京都府下への避難者戸別訪問等事業	特定非営利活動法人 和	戸別訪問や事業所内面談により、避難者の問題解決を図る。訪問結果シートをまとめ、専門家が分析する。また、支援者同士でカンファレンス(会議)を実施し、支援のあり方を検討する。	京都府
49	関東圏の避難者を対象とした帰郷や今後の生活設計の意欲を支える事業	特定非営利活動法人医療ネットワーク支援センター	みやぎ避難者交流会を10月に開催する。内容は、著名人による講演、交流会、県の情報コーナー設置、県・市町職員による相談コーナー設置等。	東京都
50	関西に避難する宮城県被災家庭への情報提供及び支援ニーズ調査訪問事業	特定非営利活動法人全日本企業福祉協会	避難家庭へニーズ調査訪問を実施し、希望者には戸別訪問を行う。必要に応じて、カウンセラーを同行させる。また、他の支援団体と連携し「学習サポート・面談会」を開催する。	大阪府、 兵庫県、 和歌山県、 滋賀県
51	県外避難者への情報支援ならびに戸別訪問事業	一般社団法人市民ネット	定期交流相談会を開催するほか、戸別訪問を実施する。	福岡県、佐賀県、 長崎県、大分県、 熊本県、宮崎県、 鹿児島県
52	静岡県に避難している方の交流支援事業「OHANA(オハナ)」	NPO法人臨床心理オフィスBeサポート	9月に避難者を対象に、防災教育会(消火訓練、簡易救急法実技講習、防災食避難食講習、炊き出し訓練、テント張り、情報交換会等)を開催する。	静岡県

53	帰還支援～避難者通しの絆を深め宮城とつながる事業～	一般社団法人みんなの手	ワークショップやイベント、避難者交流会（芋煮会、餅つき大会）を開催する。また、宮城県在住者を招待してお話会を行う。イベント情報はニュースレターでお知らせする。	京都府,大阪府
54	おいでんプロジェクト	あそびにおいてんプロジェクト in 愛知実行委員会	戸別訪問を実施するほか、相談窓口を開設する。また、被災者と地域住民が交流するための講座を開催する。	愛知県
55	宮城県から他地域へ避難されている方への総合的メンタルケア事業	緑水の森支援活動	カウンセリング（訪問・電話・メール・SNS等による）、セラピープログラム、ソーシャルケースワーキング（アロマセラピー、香術セラピー、ハンドマッサージ、表現ワーク等）で避難者の悩み軽減を図る。	山形県,北関東
56	東日本大震災による県外避難者への情報提供及び県外避難者支援従事者の研修交流事業	特定非営利活動法人全国コミュニティライフサポートセンター	県外避難状況を現地調査するほか、避難者や支援者からヒアリングする。その結果を情報紙に纏め、発行する。また、県外避難者支援従事者対象の研修交流会を開催する。	仙台市 全国
57	関西圏へ避難している御家族間のコミュニティ創出と帰還支援事業	特定非営利活動法人姫路発中高生のための東日本災害ボランティア	12月に神戸ルミナリエでブースを出展し、被災状況をお知らせしたり、被災者自身にスタッフとして参加してもらい交流を図る。	大阪府,神戸市, 仙台市, 長野県小谷村
58	相談サロンと情報提供支援事業	東日本大震災県外避難者西日本連絡会まるっと西日本	相談の場を開放し、電話相談にも応じる。必要に応じて、兵庫県弁護士会等専門家へ橋渡しする。支援情報をまとめた情報紙を制作、編集発行し、配布する。	大阪府